

BizSTATIONへの移行に伴う データ送信用レコード・ フォーマットについて

「全銀ADPサービス」「全銀VALUXサービス」
総合振込・給与賞与振込・特別徴収地方税

重要な
お知らせ

CAMS・U-LINE「コンピュータサービス」「パソコンサービス」

国内取引ご利用のお客さま向け

目次

1 . これまでのご案内について	2
2 . お取引メニュー、ご担当業務ごとにご確認いただける資料	3
3 . サービスごとの特記事項	4
4 . データ送信用レコード・フォーマット	5
(1) 総合振込レコード・フォーマット	5
(2) 給与賞与振込レコード・フォーマット	8
(3) 特別徴収地方税レコード・フォーマット	11
1) 特別徴収地方税（旧CAMS、旧東海）	11
2) 特別徴収地方税（旧U-LINE）	15
5 . 接続テストについて	19
6 . ご案内スケジュールについて	22

本件に関するご連絡先

三菱UFJ銀行 EBお客さまサービスセンター



0120-781-017

午前9時～午後5時

(土日・祝日・銀行休業日を除きます)

使用する用語について

用語	説明
CPUサービス	CAMS・U-LINE「コンピュータ(CPU)サービス」の略称として表記します。
PCサービス	「せるふバンク」、「U-LINE Xtra」(旧東海)パソコンサービスなどのパソコンサービスの略称として表記します。
追加機能	従来ご利用いただいていたCAMS・U-LINEの主要な機能をBizSTATIONに追加し2021年9月より提供しております。 内容は、冊子番号01「CAMS・U-LINEサービス終了とBizSTATIONへの移行に関するご案内(概要版)」でご確認いただけます。
直接接続	Webブラウザやサーバから当行と接続する形態。各種お取引(各種照会、振込・振替、外為)のほか、料金の確認や外部接続でお送りいただいたデータの確認・承認などできます。
外部接続	当行との直接接続に対して株式会社NTTデータを経由する接続形態を「外部接続」として表記します。 以下の4つのサービスが該当します。 ・全銀ADPサービス・全銀VALUXサービス・ANSER-SPC(VALUX)サービス・ANSER-HT(VALUX)サービス
全銀ADPサービス	株式会社NTTデータが提供するAnserDATAPORT(ADP)を利用したサービスです。 株式会社NTTデータが提供する閉域IP網(Connecure)を利用します。 サービス内容は本文をご参照ください。 【ご参考】 ・ADPについて https://www.adp.ne.jp/ ・Connecureについて http://nws.jp.nttdata.com/connecure/
全銀VALUXサービス	株式会社NTTデータが提供するVALUXを利用したサービスです。 サービス内容は本文をご参照ください。 【ご参考】 ・VALUXについて https://valux.ne.jp/
ANSER-SPC(VALUX)サービス	
ANSER-HT(VALUX)サービス	

※ AnserDATAPORT[®]、Connecure[®]、VALUX[®]、ANSER-SPC[®]、ANSER-HT[®]は株式会社NTTデータの登録商標です

ご注意

「共同CMSサービス」「資金集中管理システム(VALUX対応版)」「ファクシミリサービス」(明細通知)「ファクシミリ振込サービス」「テレホンサービス」をご利用のお客さまには、別途ご案内します。

内容は、冊子番号21「資金集中管理システム・ディスプレイホン・ホームユースサービスの終了とBizSTATIONへの移行に関するご案内」、冊子番号22「CAMS・U-LINEファクシミリ・テレホンサービス終了とBizSTATIONへの移行に関するご案内」でご確認いただけます。

外部接続などの追加機能は2021年9月より提供しております。本冊子の内容は2022年6月現在の内容であり、今後変更となる可能性がありますのでご了承ください。

1. これまでのご案内について

CAMS・U-LINE サービス終了とBizSTATION への移行に関する概要を以下冊子 (PDF) でご案内しております。当行ホームページ (以下 URL) に掲載している PDF でご覧いただけます。本冊子と併せてご確認ください。

【これまでにご案内している冊子】

冊子番号	冊子名	記載概要
01	CAMS・U-LINE サービス終了と BizSTATION への移行に関するご案内 (概要版)	<ul style="list-style-type: none">・ CAMS・U-LINE サービス終了のご案内・ BizSTATION サービス、料金体系概要・ 機能、社内運用に関する主要なご留意事項
01-01	BizSTATION への移行に関するご案内 (外部接続概要)	<ul style="list-style-type: none">・ 複数金融機関とのお取引に関するご案内 「全銀ADPサービス」、「全銀VALUXサービス」、「ANSER-SPC (VALUX) サービス」、「ANSER-HT (VALUX) サービス」

PDF を掲載している当行ホームページ URL

【BizSTATION への移行に関するご案内】

<https://www.bk.mufg.jp/houjin/ebp/info/cpu.html>

2. お取引メニュー、ご担当業務ごとにご確認いただける資料

本冊子に加え、以下の資料もご利用にあわせてご確認をお願いします。

業務 : 経理部門など支払、回収、資金管理業務をご担当されている方向け

システム : システム部門など社内システム開発、管理をご担当されている方向け

(1) 国内取引

冊子番号	冊子名	ご確認項目概要	情報共有していただきたいご担当先	
10	BizSTATIONへの移行に伴うサービス内容変更のお知らせ [国内取引共通]	国内取引サービス内容、ご利用時間、ご利用料金、動作環境、セキュリティについて、移行手続前のご確認、ご利用開始までのご案内	業務	
10-01	BizSTATION「基本サービス」への移行について サービスメニューのご案内 [国内取引]	「基本サービス」を利用した残高照会・明細照会、振込・振替について	業務	
10-02	BizSTATION「ANSER-SPC (VALUX) サービス」「ANSER-HT (VALUX) サービス」への移行について サービスメニューのご案内 [国内取引]	「ANSER-SPC (VALUX) サービス」「ANSER-HT (VALUX) サービス」(株式会社NTTデータ経由)を利用した残高照会・明細照会、振込・振替について	業務	
10-03	BizSTATION「総合/給与振込サービス」「取引通知サービス」「口座振替サービス」への移行について サービスメニューのご案内 [国内取引]	「総合/給与振込サービス」「取引通知サービス」「口座振替サービス」を利用した総合/給与賞与振込、特別徴収地方法税、入出金明細、振込入金明細、口座振替依頼・結果照会/引落再依頼について	業務	システム
10-04	BizSTATION「全銀ADP円預金サービス」「全銀VALUX円預金サービス」への移行について サービスメニューのご案内 [国内取引]	「全銀ADP円預金サービス」「全銀VALUX円預金サービス」(株式会社NTTデータ経由)を利用した総合振込、給与賞与振込、特別徴収地方法税、入出金取引明細、振込入金通知、残高通知(預金)、口座振替(依頼明細・処理結果明細)について	業務	システム
15-01 本冊子	BizSTATIONへの移行に伴うデータ送信用レコード・フォーマットについて 「全銀ADPサービス」「全銀VALUXサービス」 総合振込・給与賞与振込・特別徴収地方法税	レコード・フォーマット(総合振込、給与賞与振込、特別徴収地方法税)		システム
15-02	BizSTATIONへの移行に伴うデータ受信用レコード・フォーマットについて 「全銀ADPサービス」「全銀VALUXサービス」 入出金取引明細・振込入金通知・残高通知(預金)	レコード・フォーマット (入出金取引明細、振込入金通知、残高通知(預金))		システム
15-03	BizSTATIONへの移行に伴うデータ送受信用レコード・フォーマットについて 「全銀ADPサービス」「全銀VALUXサービス」 預金口座振替(依頼明細)・預金口座振替(処理結果明細)	レコード・フォーマット(預金口座振替(依頼明細)、預金口座振替(処理結果明細))		システム

(2) 外為取引

冊子番号	冊子名	ご確認項目概要	情報共有していただきたいご担当先	
16	BizSTATIONへの移行に伴うサービス内容変更のお知らせ [外為取引共通]	外為取引サービス内容変更について	業務	
16-01	BizSTATION「外為サービス」への移行およびBizSTATION「全銀ADP外為サービス」「全銀VALUX外為サービス」への移行について サービスメニューのご案内 [外為取引]	BizSTATION「外為サービス」メニュー(仕向送金、被仕向送金、外為取引通知、他) BizSTATION「全銀ADP外為サービス」「全銀VALUX外為サービス」メニュー(仕向送金受付、輸入信用状受付、外為取引通知)	業務	システム
16-02	BizSTATIONへの移行に伴うデータ送受信用レコード・フォーマットについて 「全銀ADP外為サービス」「全銀VALUX外為サービス」 [外為取引]	レコード・フォーマット(外国送金依頼、荷為替輸入信用状発行依頼、外貨預金入出金取引明細、外国為替取引明細-会計性、外国為替取引明細-非会計性、外国為替関連情報)		システム

(3) 国内・外為取引共通

冊子番号	冊子名	ご確認項目概要	情報共有していただきたいご担当先	
17	BizSTATIONへの移行に伴うデータ送信用レコード・フォーマットについて 「全銀ADPサービス」「全銀VALUXサービス」 データ照会・データ照会受付状況照会	レコード・フォーマット(データ照会、受付状況照会)		システム

3. サービスごとの特記事項

サービスメニューごとに**特にご注意いただきたい内容**を記載します。

その他の設定内容詳細は「4. データ送信用レコード・フォーマット」でご確認ください。

【総合振込、給与賞与振込】

(1) ヘッダー・レコード

①「振込依頼人コード」

- CPU、PCサービスのオプション契約などを引続きご利用の場合は、移行手続き時にご案内する「企業コード」をセットしてください。
- オプション契約などのご利用がない場合は、移行後のBizSTATION契約者番号をセットしてください（スペースはエラーとなります）。

②「預金種目」（依頼人）、「口座番号」（依頼人）

- BizSTATION移行手続き時に届いたいただいた代表口座と同一店のサービス指定口座番号をセットしてください。
- ご本人の普通預金、当座預金をご利用ください。

※関連会社などの口座から資金引落を希望される場合（代行送信）は、ご本人のBizSTATIONの契約が必要です。
また、代行送信にあたっては関連会社などのご承諾をお届いただく必要があります。

(2) データ・レコード

①「被仕向銀行番号」「被仕向銀行名」「被仕向支店番号」「被仕向支店名」

- 全銀読替期間終了後は、新銀行情報をセットしてください（旧銀行情報はエラー）。

※「データ・レコードでエラー」となった明細は対象の件数・金額を削除した合計件数・金額で受付けます。

例：100件/50万円分の振込依頼明細のうち、旧銀行情報のためエラーが2件/5万円分あった場合、98件/45万円分を合計件数・金額として受付けます。

【特別徴収地方税】

(1) 銀行ファイル名

①「50000199XX00」（XXはサイクル番号）をセットしてください。

※CAMSの「50200199XX00」やU-LINEの「50000197XX00」、「50000198XX00」は取扱終了（エラー）となります。

(2) ヘッダー・レコード

①「種別コード」

- 以下3種類の「種別コード」とフォーマットの一致をチェックしますので、フォーマットに応じた「種別コード」をセットしてください（スペースはエラーとなります）。

「99、98：特別徴収地方税」（旧CAMS、旧東海）、「97：特別徴収地方税」（旧U-LINE）

※種別コード「99：特別徴収地方税」（旧三和）は取扱終了（エラー）となります。

②「委託者コード」、「依頼人番号」

- BizSTATION契約者番号をセットされた場合、納付資金は代表口座から引落されます。代表口座と同一店のサービス指定口座から引落をご希望の場合、別途お申し込みのうえ、企業コードをセットしてください。

③資金引落口座

- 納税準備預金のご利用いただけません。

4. データ送信用レコード・フォーマット

「移行時の留意事項」に記載の内容をご確認のうえ、設定変更などのご対応をお願いいたします。
ファイル名は、各レコード・フォーマットに記載のファイル名をご使用ください。

(1) 総合振込 レコード・フォーマット

ファイル名：50200121XX00 *XXはサイクル番号

①ヘッダー・レコード

項番	項目名	属性	桁数	項目内容	移行時の留意事項
1	データ区分	N	1	1：ヘッダー・レコード	
2	種別コード	N	2	21：総合振込	
3	コード区分	N	1	使用文字コード区分 0：JIS 1：EBCDIC スペース(桁数分)も可	
4	振込依頼人コード (取引企業コード)	N	10	BizSTATION契約者番号 企業コードをご利用の場合は、 企業コード	企業コードをご利用の場合は、 BizSTATION契約者番号ではなく、 お申し込みの企業コードをセット してください。
5	振込依頼人名	C	40	振込依頼人名 左詰め残りスペース*1	
6	取組日	N	4	振込指定日 MMDD(月・日)	
7	仕向銀行番号	N	4	0005：三菱UFJ銀行	
8	※仕向銀行名	C	15	「ミツビシ-UFJ」 左詰め残りスペース スペース(桁数分)も可	
9	仕向支店番号	N	3	統一店番号(代表口座店番) 右詰め残り前「0」	
10	※仕向支店名	C	15	支店名 左詰め残りスペース*1 スペース(桁数分)も可	
11	預金種目(依頼人)	N	1	科目コード 1：普通預金 2：当座預金	全銀フォーマットでは任意項目で すが、資金引落口座の「預金種目」、 「口座番号」も必ずセットしてくだ さい。
12	口座番号(依頼人)	N	7	口座番号 右詰め残り前「0」	社内システムなどのご都合で、オール0 もしくはスペース(桁数分)と する場合は、別途お申し込みが必要 となります。
13	ダミー	C	17	スペース(桁数分)	

※は任意項目

120

②データ・レコード

項番	項目名	属性	桁数	項目内容	移行時の留意事項
1	データ区分	N	1	2：データ・レコード	
2	被仕向銀行番号	N	4	統一金融機関番号 右詰め残り前「0」	
3	※被仕向銀行名	C	15	被仕向銀行名 左詰め残りスペース スペース(桁数分)も可 スペース(桁数分)以外の場合、被仕向銀行番号との整合をチェックします。 スペース(桁数分)の場合、および、別途「コード優先」をお申し込みの場合、チェックしません。	
4	被仕向支店番号	N	3	統一店番号 右詰め残り前「0」	
5	※被仕向支店名	C	15	被仕向支店名 左詰め残りスペース スペース(桁数分)も可 スペース(桁数分)以外の場合、被仕向支店番号との整合をチェックします。 スペース(桁数分)の場合、および、別途「コード優先」をお申し込みの場合、チェックしません。	
6	※手形交換所番号	N	4	スペース(桁数分)	
7	預金種目	N	1	科目コード 1：普通預金 2：当座預金 4：貯蓄預金 9：その他	
8	口座番号	N	7	口座番号 右詰め残り前「0」 当行：数字のみ(預金種目“その他”の場合、スペース(桁数分)も可) 他行：数字記号(数字間のハイフン、スペース許容)	
9	受取人名	C	30	受取人名*1 左詰め残りスペース	
10	振込金額	N	10	振込金額 右詰め残り前「0」	
11	新規コード	N	1	1：第1回振込分 2：変更分(被仕向銀行・支店、口座番号) 0：その他 スペース(桁数分)も可	
12	※顧客コード1	C	10	依頼人が定めた受取人識別のための顧客コード*2 スペース(桁数分)も可	数字のみで10桁未満の場合、前後のスペースを除去して右詰め前0で取り扱います。(ただし、数字と数字の間にスペースがあった場合は、間のスペースは除去せず左詰めとなります。) 文字が含まれ10桁未満の場合、前後のスペースを除去して左詰め残りスペースとなります。

項番	項目名	属性	桁数	項目内容	移行時の留意事項
13	※顧客コード2 (振込依頼人番号)	C	10	依頼人が定めた受取人識別のための顧客コード*2 スペース(桁数分)も可 振込依頼人番号を設定する場合、数字のみ 振込依頼人番号を設定する場合、項番15の識別表示は「X」 「依頼人名文字付加サービス」をご利用の場合、項番15の識別表示の設定内容に関わらず、お届けの内容に応じて依頼人名に設定されます。	数字のみで10桁未満の場合、前後のスペースを除去して右詰め前0で取り扱います。 (ただし、数字と数字の間にスペースがあった場合は、間のスペースは除去せず左詰めとなります。) 文字が含まれ10桁未満の場合、前後のスペースを除去して左詰め残りスペースとなります。 識別表示に「X」が指定された場合、数字以外が含まれていた場合も振込依頼人番号と同様に振込依頼人名の先頭に設定します。
12 および 13	※EDI情報	C	20	項番15の識別表示が「Y」の場合、「依頼人から受取人に対して通知するEDI情報」になります。*2	
14	※振込指定区分	N	1	7:テレ振込 スペース(桁数分)も可	【U-LINEをご利用のお客さま】 設定値に関わらず、テレ振込(電信扱い)となります。文書振込(文書扱い)は取扱終了します。
15	※識別表示	C	1	「X」/「Y」/スペース(桁数分)	
16	ダミー	C	7	スペース(桁数分)	

※は任意項目

120

③トレーラ・レコード

項番	項目名	属性	桁数	項目内容	移行時の留意事項
1	データ区分	N	1	8:トレーラ・レコード	
2	合計件数	N	6	合計件数をセット 右詰め残り前「0」	
3	合計金額	N	12	合計金額をセット 右詰め残り前「0」	
4	ダミー	C	101	スペース(桁数分)	

120

④エンド・レコード

項番	項目名	属性	桁数	項目内容	移行時の留意事項
1	データ区分	N	1	9:エンド・レコード	
2	ダミー	C	119	スペース(桁数分)	【CAMSをご利用のお客さま】 エンド・レコードの後ろにEOFがある場合、エラーとなります。

120

○文字コードは「JISコード」もしくは「EBCDICコード」(半角文字のみ、全角文字は使用不可)です。

○属性 N:数字 C:文字 桁数はバイト数です。

半角文字は1文字あたり1バイトになります。

1 許容記号… ¥「」()-/&\$, @=%+;スペース(半角18種類)

*2 許容記号… ¥「」()-./スペース(半角9種類)

(2) 給与賞与振込 レコード・フォーマット

ファイル名 給与振込：50200111XX00

ファイル名 賞与振込：50200112XX00 *XXはサイクル番号

①ヘッダー・レコード

項番	項目名	属性	桁数	項目内容	移行時の留意事項
1	データ区分	N	1	1：ヘッダー・レコード	
2	種別コード	N	2	11：給与振込(民間) 12：賞与振込(民間)	給与(11)の賞与(12)への読替は行いません。 賞与の場合は、賞与(12)をセットしてください。
3	コード区分	N	1	使用文字コード区分 0：JIS 1：EBCDIC スペース(桁数分)も可	
4	会社コード	N	10	BizSTATION契約者番号 企業コードをご利用の場合は、企業コード	企業コードをご利用の場合は、BizSTATION契約者番号ではなく、お申し込みの企業コードをセットしてください。
5	会社名	C	40	会社名 左詰め残りスペース*1	
6	振込指定日	N	4	振込指定日 MMDD(月・日)	
7	仕向銀行番号	N	4	0005：三菱UFJ銀行	
8	※仕向銀行名	C	15	「ミツビシ-UFJ」 左詰め残りスペース スペース(桁数分)も可	
9	仕向支店番号	N	3	統一店番号(代表口座店番) 右詰め残り前「0」	
10	※仕向支店名	C	15	支店名 左詰め残りスペース*1 スペース(桁数分)も可	
11	預金種目(企業等)	N	1	科目コード 1：普通預金 2：当座預金	全銀フォーマットでは任意項目ですが、資金引落口座の「預金種目」、「口座番号」も必ずセットしてください。
12	口座番号(企業等)	N	7	口座番号 右詰め残り前「0」	社内システムなどのご都合で、オール0もしくはスペース(桁数分)とする場合は、別途お申し込みが必要となります。
13	ダミー	C	17	スペース(桁数分)	

※は任意項目

120

②データ・レコード

項番	項目名	属性	桁数	項目内容	移行時の留意事項
1	データ区分	N	1	2：データ・レコード	
2	被仕向銀行番号	N	4	統一金融機関番号 右詰め残り前「0」	
3	被仕向銀行名	C	15	被仕向銀行名 左詰め残りスペース スペース(桁数分)も可 スペース(桁数分)以外の場合、被仕向銀行番号との整合をチェックします。 スペース(桁数分)の場合、および、別途「コード優先」をお申し込みの場合、チェックしません。	
4	被仕向支店番号	N	3	統一店番号 右詰め残り前「0」	
5	被仕向支店名	C	15	被仕向支店名 左詰め残りスペース スペース(桁数分)も可 スペース(桁数分)以外の場合、被仕向支店番号との整合をチェックします。 スペース(桁数分)の場合、および、別途「コード優先」をお申し込みの場合、チェックしません。	
6	※手形交換所番号	N	4	スペース(桁数分)	
7	預金種目	N	1	科目コード 1：普通預金 2：当座預金	
8	口座番号	N	7	口座番号 右詰め残り前「0」 当行：数字のみ 他行：数字記号(数字間のハイフン、スペースのみ許容)	
9	預金者名	C	30	受取人名 左詰め残りスペース*1	
10	振込金額	N	10	振込金額 右詰め残り前「0」	
11	新規コード	N	1	1：第1回振込分 2：変更分(被仕向銀行・支店、口座番号) 0：その他 スペース(桁数分)も可	

項番	項目名	属性	桁数	項目内容	移行時の留意事項
12	※社員番号	N	10	企業などでの社員番号 右詰め残り前「0」*2 スペース(桁数分)も可	数字のみで10桁未満の場合、前後のスペースを除去して右詰め前0で取り扱います。 (ただし、数字と数字の間にスペースがあった場合は、間のスペースは除去せず左詰めとなります。) 文字が含まれ10桁未満の場合、前後のスペースを除去して左詰め残りスペースとなります。
13	※所属コード	N	10	企業などでの所属コード 右詰め残り前「0」*2 スペース(桁数分)も可	数字のみで10桁未満の場合、前後のスペースを除去して右詰め前0で取り扱います。 (ただし、数字と数字の間にスペースがあった場合は、間のスペースは除去せず左詰めとなります。) 文字が含まれ10桁未満の場合、前後のスペースを除去して左詰め残りスペースとなります。
14	ダミー	C	9	スペース(桁数分)	

※は任意項目 120

③トレーラ・レコード

項番	項目名	属性	桁数	項目内容	移行時の留意事項
1	データ区分	N	1	8：トレーラ・レコード	
2	合計件数	N	6	合計件数をセット 右詰め残り前「0」	
3	合計金額	N	12	合計金額をセット 右詰め残り前「0」	
4	ダミー	C	101	スペース(桁数分)	

120

④エンド・レコード

項番	項目名	属性	桁数	項目内容	移行時の留意事項
1	データ区分	N	1	9：エンド・レコード	
2	ダミー	C	119	スペース(桁数分)	【CAMSをご利用のお客さま】 エンド・レコードの後ろにEOFがある場合、エラーとなります。

120

○文字コードは「JISコード」もしくは「EBCDICコード」(半角文字のみ、全角文字は使用不可)です。

○属性 N:数字 C:文字 桁数はバイト数です。

半角文字は1文字あたり1バイトになります。

1 許容記号… ¥「」()-/&\$, @=%+;スペース(半角 18種類)

*2 許容記号… ¥「」()-./スペース(半角 9種類)

(3) 特別徴収地方税 レコード・フォーマット

種別コード「99、98」(注1)のお客さまは、「1) 特別徴収地方税 レコード・フォーマット(旧CAMS、旧東海)」をご確認ください。

種別コード「97」(注1)のお客さまは、「2) 特別徴収地方税 レコード・フォーマット(旧U-LINE)」をご確認ください。

(注1) ヘッダー・レコードの項番2

1) 特別徴収地方税 レコード・フォーマット(旧CAMS、旧東海)

ファイル名：50000199XX00 *XXはサイクル番号

ファイル名は、種別コード 98 の場合も「50000199XX00」をご使用ください。

①ヘッダー・レコード

項番	項目名	属性	桁数	項目内容	移行時の留意事項
1	データ区分	N	1	1：ヘッダー・レコード	
2	種別コード	N	2	99：特別徴収地方税(「98」も可)	「99」、「98」以外はエラーとなります。
3	コード区分	N	1	使用文字コード区分 0：JIS 1：EBCDIC スペース(桁数分)も可	
4	委託者コード	N	10	BizSTATION契約者番号 企業コードをご利用の場合は、企業コード	企業コードをご利用の場合は、BizSTATION契約者番号ではなく、お申し込みの企業コードをセットしてください。
5	取引支店番号	N	3	代表口座店番 右詰め残り前「0」	
6	納期限	N	6	納入指定日 YYMMDD(年(和暦)・月・日) 納入月の翌月10日をセット (10日が銀行休業日の場合は、10日・翌銀行営業日いずれも可。翌営業日付でお取り扱いします。)	YYには令和の年をセットしてください。 【U-LINEをご利用のお客さま】 10日が銀行休業日の場合は、10日・翌銀行営業日のいずれかをセットしてください。(前銀行営業日はエラーとなります。) 現状：10日・翌銀行営業日・前銀行営業日 いずれも可 移行後：10日・翌銀行営業日 いずれも可
7	納付月分	N	4	納入月 YYMM(年(和暦)・月)	YYには令和の年をセットしてください。
8	依頼人名	C	40	依頼人名(会社名) 左詰め残りスペース* 領収証書などに依頼人名は2行で表示。 (前半20文字は1行目、後半20文字は2行目に表示)	
9	住所	C	50	依頼人住所 左詰め残りスペース* 領収証書などに住所は2行で表示。 (前半25文字は1行目、後半25文字は2行目に表示)	
10	ダミー	C	3	スペース(桁数分)	

②データ・レコード

項番	項目名	属性	桁数	項目内容	移行時の留意事項
1	データ区分	N	1	2：データ・レコード	
2	市区町村コード	N	6	納入先の市区町村の「全国地方公共団体コード」6桁	「全国地方公共団体コード」に存在するコードかチェックします。実在しない市区町村コードをセットした場合は、エラーになります。
3	市区町村名	C	15	スペース(桁数分) セットされた市区町村名は使用いたしません。	
4	指定番号	C	15	市区町村から割り当てられた指定番号 左詰め残りスペース スペース(桁数分)も可	
5	異動	N	1	給与所得者の異動の有無 0：異動無 1：異動有 スペース(桁数分)も可	
6	給与税件数	N	5	給与税件数 右詰め残り前「0」 [例]120件の場合：00120 該当ない場合、スペース(桁数分)も可	
7	給与税額	N	9	給与税額 右詰め残り前「0」 該当ない場合、スペース(桁数分)も可	
8	退職税件数	N	5	退職税件数 右詰め残り前「0」 該当ない場合、スペース(桁数分)も可 項番12の「退職人員」と同じ値をセット	
9	退職税額	N	9	退職税額 右詰め残り前「0」 該当ない場合、スペース(桁数分)も可 項番14「市区町村民税額」と項番15「都道府県民税額」の合計をセット	
10	合計件数	N	5	合計件数 右詰め残り前「0」 項番6「給与税件数」と項番8「退職税件数」の合計をセット	
11	合計金額	N	9	合計金額 右詰め残り前「0」 項番7「給与税額」と項番9「退職税額」の合計をセット	

項番	項目名	属性	桁数	項目内容	移行時の留意事項
12	退職人員	N	3	退職人員 右詰め残り前「0」 該当ない場合、スペース(桁数分) も可 項番8の「退職税件数」と同じ値を セット	
13	退職手当等 支払金額	N	10	退職手当等支払金額 右詰め残り前「0」 該当ない場合、スペース(桁数分) も可	
14	市区町村民 税額	N	9	退職税の市区町村民税額 右詰め残り前「0」 該当ない場合、スペース(桁数分) も可	
15	都道府県民 税額	N	9	退職税の都道府県民税額 右詰め残り前「0」 該当ない場合、スペース(桁数分) も可	
16	ダミー	C	9	スペース(桁数分)	

120

③トレーラ・レコード

項番	項目名	属性	桁数	項目内容	移行時の留意事項
1	データ区分	N	1	8：トレーラ・レコード	
2	給与税件数合計	N	7	各データ・レコードの給与税件数の合計をセット 右詰め残り前「0」	
3	給与税額合計	N	11	各データ・レコードの給与税額の合計をセット 右詰め残り前「0」	
4	退職税件数合計	N	7	各データ・レコードの退職税件数の合計をセット 右詰め残り前「0」 該当ない場合、スペース(桁数分)も可	
5	退職税額合計	N	11	各データ・レコードの退職税額の合計をセット 右詰め残り前「0」 該当ない場合、スペース(桁数分)も可	
6	合計件数	N	7	項番2「給与税件数合計」と項番4「退職税件数合計」の合計をセット 右詰め残り前「0」	
7	合計金額	N	11	項番3「給与税額合計」と項番5「退職税額合計」の合計をセット 右詰め残り前「0」	
8	ダミー	C	65	スペース(桁数分)	

120

④エンド・レコード

項番	項目名	属性	桁数	項目内容	移行時の留意事項
1	データ区分	N	1	9：エンド・レコード	
2	ダミー	C	119	スペース(桁数分)	【CAMsをご利用のお客さま】 エンド・レコードの後ろにEOFがある場合、エラーとなります。

120

○文字コードは「JISコード」もしくは「EBCDICコード」(半角文字のみ、全角文字は使用不可)です。

○属性 N:数字 C:文字 桁数はバイト数です。

半角文字は1文字あたり1バイトになります。

* 許容記号… ¥「」()-/*&\$,.@=%+;スペース(半角 18種類)

2) 特別徴収地方税 レコード・フォーマット (旧 U-LINE)

ファイル名：50000199XX00 *XXはサイクル番号

ファイル名は、種別コード 97 の場合も「50000199XX00」をご使用ください。

①ヘッダー・レコード

項番	項目名	属性	桁数	項目内容	移行時の留意事項
1	データ区分	N	1	1：ヘッダー・レコード	
2	種別コード	N	2	97：特別徴収地方税	「97」以外はエラーとなります。
3	コード区分	N	1	使用文字コード区分 0：JIS 1：EBCDIC スペース(桁数分)も可	
4	納付種別	N	1	「1」 スペース(桁数分)も可	
5	ダミー	C	1	スペース(桁数分)	
6	取扱店番	N	4	代表口座店番 上1桁は「0(ゼロ)」、下3桁は統一店番号(代表口座店番号)とする。	
7	依頼人番号	N	10	BizSTATION契約者番号 企業コードをご利用の場合は、企業コード	企業コードをご利用の場合は、BizSTATION契約者番号ではなく、お申し込みの企業コードをセットしてください。
8	納付指定日	N	6	納入指定日 YYMMDD(年(西暦)・月・日) 納入月の翌月10日をセット (10日が銀行休業日の場合は、10日・翌銀行営業日いずれも可。翌営業日付でお取り扱いします。)	【U-LINEをご利用のお客さま】 10日が銀行休業日の場合は、10日・翌銀行営業日のいずれかをセットしてください。(前銀行営業日はエラーとなります。) 現状：10日・翌銀行営業日・前銀行営業日 いずれも可 移行後：10日・翌銀行営業日 いずれも可
9	納付年月分	N	4	納入月の年月 YYMM(年(西暦)・月)	
10	特別徴収義務者名	C C	20 20	特別徴収義務者名 上段20桁：左詰め残りスペース* 下段20桁：左詰め残りスペース* 領収証書などに特別徴収義務者名は2行で表示。 (前半20文字は1行目、後半20文字は2行目に表示)	
11	特別徴収義務者所在地	C C C	15 15 20	特別徴収義務者の所在地 上段15桁：左詰め残りスペース* 中段15桁：左詰め残りスペース* 下段20桁：左詰め残りスペース* 領収証書などに特別徴収義務者所在地は2行で表示。 (前半25文字は1行目、後半25文字は2行目に表示)	

②データ・レコード

項番	項目名	属性	桁数	項目内容	移行時の留意事項
1	データ区分	N	1	2：データ・レコード	
2	加入者 市区町村コード	N	6	納入先の市区町村の「全国地方公共団体コード」6桁	「全国地方公共団体コード」に存在するコードかチェックします。 実在しない市区町村コードをセットした場合は、エラーになります。
3	加入者名	C	15	スペース(桁数分) セットされた市区町村名は使用いたしません。	
4	指定番号	C	15	市区町村が指定する番号 左詰め残りスペース スペース(桁数分)も可	
5	給与税額・件数	N	5	給与税額・件数 右詰め残り前「0」 [例]120件の場合：00120 該当ない場合、スペース(桁数分)も可	
6	給与税額・金額	N	9	給与税額・金額 右詰め残り前「0」 該当ない場合、スペース(桁数分)も可	
7	退職税額・件数	N	5	退職税額・件数 右詰め残り前「0」 該当ない場合、スペース(桁数分)も可 項番11の「退職明細・人員」と同じ値をセット	
8	退職税額・金額	N	9	退職税額・金額 右詰め残り前「0」 該当ない場合、スペース(桁数分)も可 項番13「退職明細・市町村民税」と項番14「退職明細・都道府県民税」の合計をセット	
9	合計税額・件数	N	5	合計税額・件数 右詰め残り前「0」 項番5「給与税額・件数」と項番7「退職税額・件数」の合計をセット	
10	合計税額・金額	N	9	合計税額・金額 右詰め残り前「0」 項番6「給与税額・金額」と項番8「退職税額・金額」の合計をセット	
11	退職明細・人員	N	5	退職明細・人員 右詰め残り前「0」 該当ない場合、スペース(桁数分)も可 項番7の「退職税額・件数」と同じ値をセット	

項番	項目名	属性	桁数	項目内容	移行時の留意事項
12	退職明細・支払金額	N	10	退職明細・支払金額 右詰め残り前「0」 該当しない場合、スペース(桁数分)も可	
13	退職明細・市町村民税	N	9	退職明細・市町村民税額 右詰め残り前「0」 該当しない場合、スペース(桁数分)も可	
14	退職明細・都道府県民税	N	9	退職明細・都道府県民税額 右詰め残り前「0」 該当しない場合、スペース(桁数分)も可	
15	ダミー	C	8	スペース(桁数分)	

120

③トレーラ・レコード

項番	項目名	属性	桁数	項目内容	移行時の留意事項
1	データ区分	N	1	8:トレーラ・レコード	
2	給与税額・合計 件数	N	7	各データ・レコードの給与税件数の合計をセット 右詰め残り前「0」	
3	給与税額・合計 金額	N	11	各データ・レコードの給与税額の合計をセット 右詰め残り前「0」	
4	退職税額・合計 件数	N	7	各データ・レコードの退職税件数の合計をセット 右詰め残り前「0」 該当しない場合、スペース(桁数分)も可	
5	退職税額・合計 金額	N	11	各データ・レコードの退職税額の合計をセット 右詰め残り前「0」 該当しない場合、スペース(桁数分)も可	
6	合計税額・合計 件数	N	7	項番2「給与税額・合計 件数」と項番4「退職税額・合計 件数」の合計をセット 右詰め残り前「0」	
7	合計税額・合計 金額	N	11	項番3「給与税額・合計 金額」と項番5「退職税額・合計 金額」の合計をセット 右詰め残り前「0」	
8	ダミー	C	65	スペース(桁数分)	

120

④エンド・レコード

項番	項目名	属性	桁数	項目内容	移行時の留意事項
1	データ区分	N	1	9:エンド・レコード	
2	ダミー	C	119	スペース(桁数分)	

120

○文字コードは「JISコード」もしくは「EBCDICコード」(半角文字のみ、全角文字は使用不可)です。

○属性 N:数字 C:文字 桁数はバイト数です。

半角文字は1文字あたり1バイトになります。

* 許容記号… ¥()/*&\$.,@=%+;スペース(半角18種類)

■使用文字について

レコード・フォーマットにおける使用文字は、JISコードもしくはEBCDICコードの以下の半角文字をご使用ください。
記号については、項目により許容記号が異なります。許容記号については、レコード・フォーマットをご参照ください。

(EBCDICの場合)

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0					SP		-			ソ						0
1							/		ア	タ			A	J		1
2					「				イ	チ	ハ		B	K	S	2
3					」				ウ	ツ	ホ		C	L	T	3
4									エ	テ	マ		D	M	U	4
5									オ	ト	ミ		E	N	V	5
6					ヲ				カ	ナ	ム		F	O	W	6
7									キ	ニ	メ		G	P	X	7
8									ク	ヌ	モ		H	Q	Y	8
9									ケ	ネ	ヤ		I	R	Z	9
A							:	コ	ノ	ユ	レ					
B					.	¥	,					ロ				
C								サ		ヨ	ワ					
D					()	'	シ	ハ	ラ	ン					
E					+			ス	ヒ	リ	°					
F							?	セ	フ	ル	°					

(JISの場合)

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0			SP	0		P							タ	ミ		
1				1	A	Q						ア	チ	ム		
2				2	B	R				「	イ	ツ	メ			
3				3	C	S				」	ウ	テ	モ			
4				4	D	T					エ	ト	ヤ			
5				5	E	U					オ	ナ	ユ			
6				6	F	V				ヲ	カ	ニ	ヨ			
7			'	7	G	W					キ	ヌ	ラ			
8			(8	H	X					ク	ネ	リ			
9)	9	I	Y					ケ	ノ	ル			
A			:	J	Z						コ	ハ	レ			
B			+	K							サ	ヒ	ロ			
C			,	L	¥						シ	フ	ワ			
D			-	M							ス	ハ	ン			
E			.	N							セ	ホ	°			
F			/	?	O						ソ	マ	°			

5. 接続テストについて

「全銀ADPサービス」、「全銀VALUXサービス」をご利用になるお客さまは、BizSTATIONへの移行にあたって、接続テストの実施をお願いします。

接続テストの実施は以下を予定しています。

システム仕様、お手順、手順などの詳細は2021年6月以降順次ご案内しております。

接続テストの詳細は、冊子番号20：BizSTATIONへの移行に伴う「移行手続」「接続テスト」のご案内をご確認ください。

当行ホームページでもご案内しております。

●データ送信用テスト（本番環境テスト）

- ① テスト送信用のデータ作成
- ② 【テスト実施】本番用のセンター確認コード、パスワード、ファイルアクセスキーでデータ送信操作を行い、送信の結果を確認
- ③ BizSTATIONへログイン後の画面（全銀取引状況照会）でデータチェック結果確認

※あらかじめ、BizSTATIONの初期設定が必要です。

MEMO

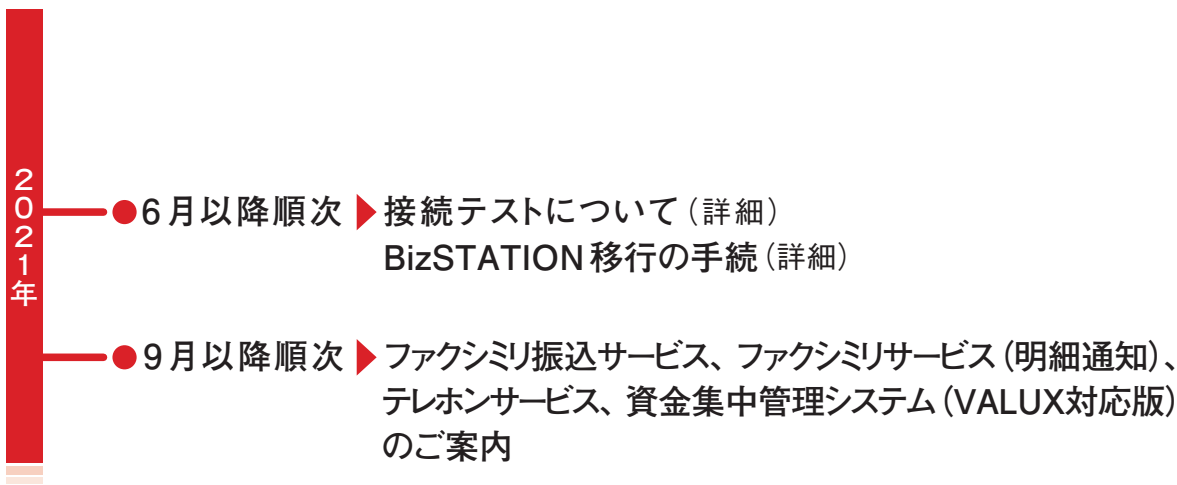
A series of horizontal dashed lines for writing a memo.

MEMO

A series of horizontal dashed lines for writing.

6. ご案内スケジュールについて

以下のとおりご案内を実施しております。



当行ホームページ(以下 URL)でも順次ご案内しております。ぜひご利用ください。

- ① BizSTATION への移行についてのご案内
<https://www.bk.mufig.jp/houjin/ebp/info/200701.html>
- ② 法人向けインターネットバンキング BizSTATION
<https://corporate.bk.mufig.jp/biz/biz.html>

*当行が契約している指定紛争解決機関／一般社団法人 全国銀行協会
連絡先／全国銀行協会相談室0570-017-109、03-5252-3772 受付時間／月～金曜日9:00～17:00(祝日・銀行休業日を除く)

2022年6月版